

第48回通常総代会議案



Automobile Maintenance Service

令和5年5月27日（土）

山梨県自動車整備商工組合

山梨県笛吹市石和町唐柏790番地

第48回通常総代会次第

令和5年5月27日（土）

山梨県自動車整備商工組合

1. 開会のことば

2. 理事長あいさつ

3. 議長選任

4. 議事録作成の確認

5. 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告(案)の承認について

第2号議案 令和4年度収支決算(案)並びに剰余金処分(案)の承認について

第3号議案 任期満了に伴う役員改選について

第4号議案 令和5年度事業計画(案)の承認について

第5号議案 令和5年度収支予算計画(案)の承認について

第6号議案 その他

6. 閉会のことば

令和5年 通常総代会議案 構成目次

第1号議案

令和4年度事業報告(案)	・ ・ ・ ・ ・	1
業務関連		
1. 購販事業	・ ・ ・ ・ ・	2
2. 共同検査施設利用事業	・ ・ ・ ・ ・	3
指導・教育関連		
1. 経営の改善指導	・ ・ ・ ・ ・	4
総務関連		
1. 労務改善協議会親睦ゴルフ大会の開催	・ ・ ・ ・ ・	5
2. 各種表彰の実施	・ ・ ・ ・ ・	5
組織運営関連		
1. 支部の組合員現状	・ ・ ・ ・ ・	6
2. 組合員の入退会状況	・ ・ ・ ・ ・	6
3. 相談役・役員・委員等の名簿	・ ・ ・ ・ ・	7

第2号議案

令和4年度決算報告書(案)		
・貸借対照表(案)	・ ・ ・ ・ ・	13
・損益計算書(案)	・ ・ ・ ・ ・	14
・剰余金処分(案)	・ ・ ・ ・ ・	16
・財産目録(案)	・ ・ ・ ・ ・	17
・監査報告書(案)	・ ・ ・ ・ ・	19

第3号議案

任期満了に伴う役員改選について	・ ・ ・ ・ ・	20
-----------------	-----------	----

第4号議案

令和5年度事業計画(案)	・ ・ ・ ・ ・	21
--------------	-----------	----

第5号議案

令和5年度収支予算計画書(案)	・ ・ ・ ・ ・	23
-----------------	-----------	----

第6議案

その他	・ ・ ・ ・ ・	25
-----	-----------	----

令和4年度 事業報告(案)

自 令和4年 4 月 1日

至 令和5年 3 月31日

山梨県自動車整備商工組合

昨年は、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない日々の中、制限を和らげた生活が徐々に戻りつつありましたが、経済は新型コロナウイルス感染症とロシア情勢の悪化等で、物価が高騰するなど景気回復が懸念された1年間でした。今後、政府には閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2022」等に基づき物価高騰・人口減少・少子高齢化等の構造的課題に取り組み、経済が好転することを期待します。

さて、自動車整備業界は、「令和4年度版自動車整備白書」によると、総整備売上高は5兆7,388億円となり、前年度と比較すると1,878億円増(3.4%増)と、2年ぶりの増加となりました。しかし、高度化する新技術への対応や人材確保等々課題は山積しており、整備業界を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした中、自動車業界は大きな変革期を迎え、最新の電子技術を搭載したハイブリッド車や電気自動車、更には、安全運転を支援する先進運転支援システムを搭載した自動車など増加しており、整備業界はユーザーが安心して点検整備が依頼できる環境を整えるため、電子制御装置整備の整備主任者資格取得や特定整備事業への対応を求められることから支援をするなど、最新の電子制御装置技術等への対応力向上に努めました。

このような中、当商工組合は最新の電子制御装置技術等に対応するスキャンツールや検査機器の販売促進を行い、組合員のOBD検査導入等への対応を支援し商品の共同購買に取り組んだほか、令和5年1月から導入された電子車検証に対応した、ICカードリーダーライターの購入を会員に勧めるとともに、自動車整備関連商品の研究に努めました。

また、予備検査場の利用促進を図り施設の有効活用や検査機器の性能向上と精度の維持・管理などに努め、組合員の利便性向上を図るとともに、レンタカー使用による代車等の相談や支援を行い、組合員事業場の経営基盤強化に取り組みました。

さらに、振興会と連携し、業界の技術向上のために高度な電子技術に対応するためスキャンツール等整備診断機の活用促進に努めました。また、OBD検査、OBD点検、電子車検証等の情報の収集に努め会員に提供したほか、四輪アライメントテストの有効活用に努め組合員の利便性向上を図り、ユーザーにより良質なサービスが図れるよう支援しました。

今年度の商品売り上げは、機械工具等の販売が伸びない中で、続き服や中古部品等は好調であり、予備検査収入及び刊行物売上げは前年に比べ微増となりました。

ここに令和4年度の実施事業及び収支決算をご報告し、併せて会員の皆様のご理解・ご協力を厚くお礼申し上げます。

業務関連

1. 購販事業

(1) 自動車整備業賠償共済保険の加入促進

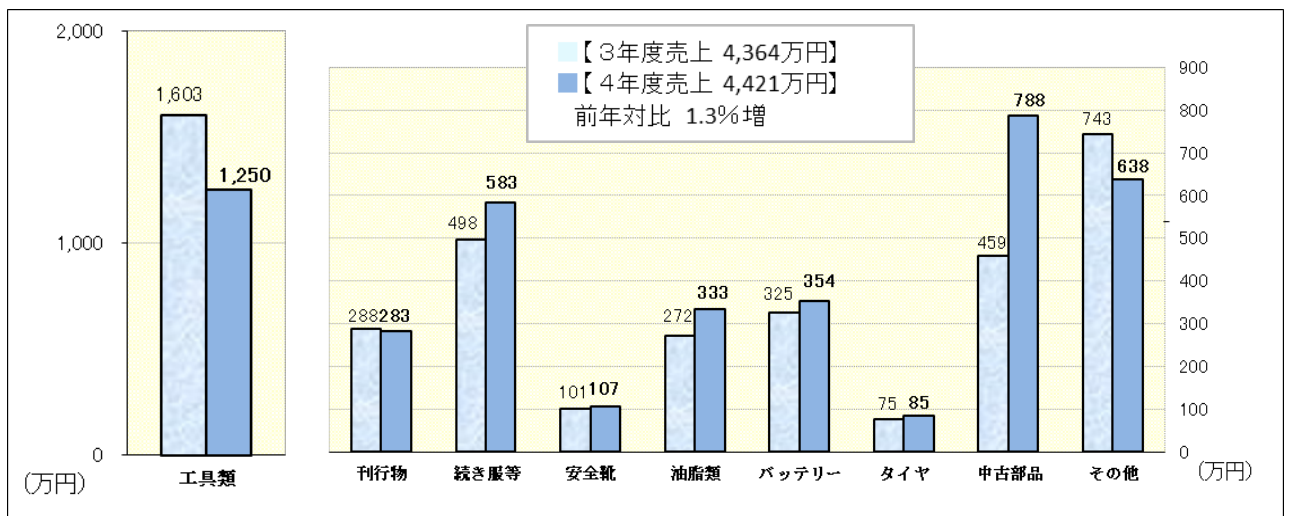
振興会と合同で、ユーザーの信頼確保と確かな整備の証として、また二次的被害の担保としての整備業賠償共済保険等の加入促進を行った。

令和4年度の整備業賠償共済保険の加入状況は、前年度より3件増の372事業場であった。

(2) 商品販売促進

令和4年度は続き服・中古部品等の商品販売が伸びたが、工具等の売り上げが前年に比べ伸びない中で、全体で1.3%増の4,421万円の売上状況となった。

今後も、メール配信サービス・商品ガイドブック等を活用し、組合員に新商品等の情報を提供し売上の向上に努める。

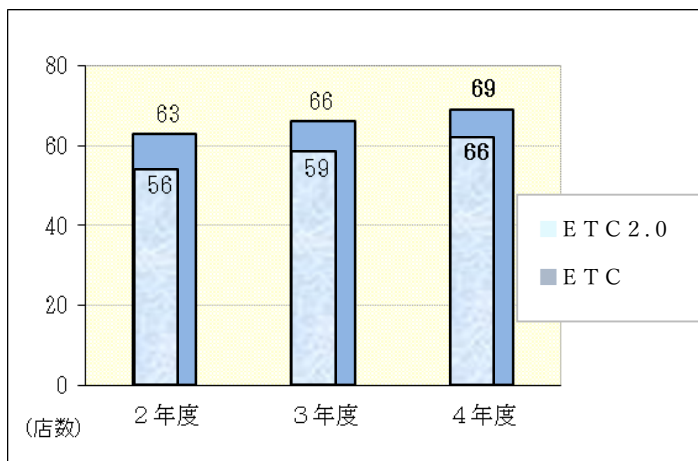


(3) ETC(ノンストップ自動料金収受システム)の普及

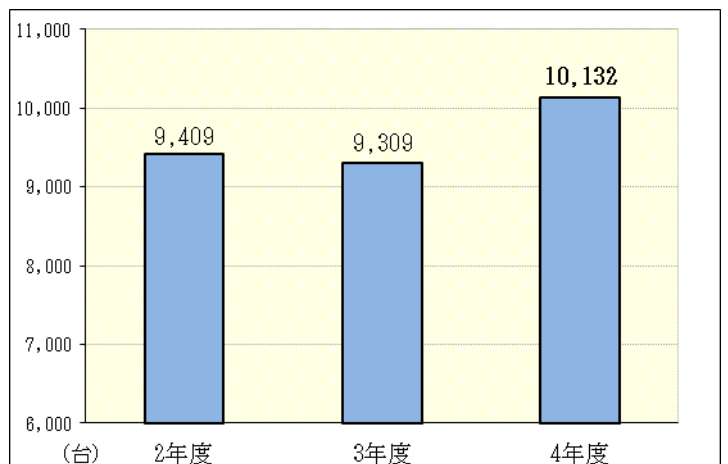
車載器の販売並びに取り付けなどを行うセットアップ登録店数は、前年度末より3件増え69事業場であった。

内、ETC2.0の取付けを行うセットアップ登録店は、前年度末より7件増え66事業場となり、セットアップ登録店が行う業務取扱台数は、前年度末より8.8%増の10,132台である。

■年度別3ヵ年のセットアップ登録店数



■年度別3ヵ年のセットアップ業務取扱台数



2. 共同検査施設利用事業

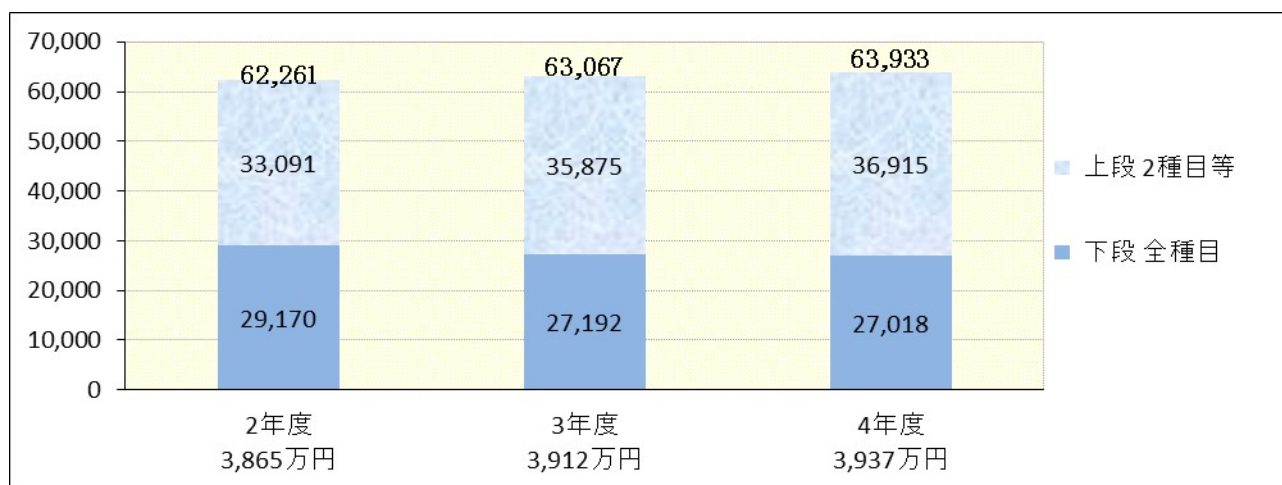
(1) 共同検査施設(予備検査場)の利用

組合員事業場の継続検査等の合格率向上を図るため、共同検査施設(予備検査場等)の利用を促進し、利用状況は次のとおりである。

1) 年度別利用状況3ヵ年の推移

令和4年度の利用状況は台数で前年度比1.4%増の63,933台となった。売り上げは前年度比0.6%増の3,937万円となった。

今後、商品ガイドブックに全種目利用の広告等を掲載し、更なる利用促進を図る。



予備検査場の全景

指導・教育関連

1. 経営の改善指導

(1) 電子情報化の推進

- 1) 自動車の技術進歩に対応した適切な点検整備、整備技術向上並びに整備取引の適正化のため、振興会と連携しFAINES加入促進に努め、スキャンツールの活用推進に努めた。
(故障整備事例&アドバイス情報、整備マニュアル情報、技術情報、サービスデータ、標準作業点数表、リコール・改善対策情報等)
- 2) 携帯メールを利用した情報配信サービスを用いて情報提供を行った。

(2) 法令遵守(不正改造車排除運動の促進)

国土交通省並びに自動車関係団体の実施した不正改造車排除運動に積極的に協力し、その周知に努めた。

また、不正改造防止についてのPRを行うため振興会に協力し、不正改造防止ポスターを各組合員に配布した。



(3) 安定経営の促進

組合員事業場のコスト低減と経営安定を図り、より良い顧客へのサービス強化を目的にリサイクル部品の利用促進を図った。

自動車リサイクル部品の普及啓発を通じて環境問題に貢献するため、一般社団法人日本損害保険協会で開催している「リサイクル部品活用キャンペーン」に協力し、ポスターを配布しリサイクル部品の普及促進に努めた。



総務関連

1. 第37回山梨県自動車整備労務改善協議会親睦ゴルフ大会

標記ゴルフ大会が10月1日(土)CCグリーンバレイにて、総勢75名の会員、組合員の参加により、盛会に開催されました。なお、成績は次のとおりでした。

また、チャリティーホールの寄付金60,000円を、山日YBS厚生文化事業団を通じて、交通遺児に寄付した。



(敬称略)

順位	氏名	支部	GROSS	HDCAP	NET
優勝	的場 達矢	日下部	93	22.8	70.2
準優勝	三枝 寛	塩山	75	3.6	71.4
第3位	窪田 弘幸	甲府西	74	2.4	71.6
ベストグロ	窪田 弘幸	甲府西	74	2.4	71.6

2. 各種表彰の実施

(敬称略)

(1) 山梨県知事 優良従業員表彰(4名)

表彰年月日 令和4年5月28日

大浦 得数(ネットヨタ甲斐(株))

福島 丈(ネットヨタ甲斐(株))

遠藤 一貴(トヨタカローラ山梨(株))

奥田 哲生(山梨日野自動車(株))

(2) 山梨県中小企業労務改善団体連合会長表彰(10名)

表彰年月日 令和4年5月28日

山形 哲也(ネットヨタ甲斐(株))

橘田 幸重(ネットヨタ甲斐(株))

岡田 慎也(山梨日野自動車(株))

長田 一博(ネットヨタ甲斐(株))

田中 清志(東日本三菱自動車販売(株))

小林 正博(甲斐日産自動車(株))

横内 菊雄(三恵自動車)

大勝 敬介((株)ふじでんサービス)

須藤 雄介((株)ふじでんサービス)

長田 隆宏(トヨタカローラ山梨(株))

(3) 労務改善団体連合会長表彰

表彰年月日 令和5年2月17日

1) 山梨県知事表彰 団体功労者(2名)

小林 達也(ネットヨタ甲斐(株))

内藤 公明((株)内藤自動車工業)

2) 山梨県中小企業労務改善団体連合会会長表彰 団体功労者(2名)

深沢 孝輔((有)塩部モータース)

川寄 太((株)内藤自動車工業)

組織運営関連

1. 支部の組合員状況

区 域	甲府東	甲府西	甲府南	甲府北	峡北	韮崎	南アルプス南	南アルプス北	市川	南巨摩南
R 4. 4. 1	4 1	5 5	6 2	3 7	3 2	4 8	4 5	3 4	4 1	1 2
加 入		2	1		1				1	
脱 退		-1		-1	-1	-1		-1	-1	
区域間移動	-1									
R 5. 3. 3 1	4 0	5 6	6 3	3 6	3 2	4 7	4 5	3 3	4 1	1 2

区 域	南巨摩北	東八	日下部	塩山	岳麓	大月	都留	上野原	その他	合計
R 4. 4. 1	3 0	8 5	4 0	3 5	1 0 4	2 4	4 1	1 0	6	7 8 2
加 入	1	3			1					1 0
脱 退	-2	-2	-2							- 1 2
区域間移動		1								0
R 5. 3. 3 1	2 9	8 7	3 8	3 5	1 0 5	2 4	4 1	1 0	6	7 8 0

2. 組合員の入退会状況

■加入組合員

No.	入会年月	認証	事業場名	所在地	区 域
1	R4. 4	1470	(株)Express Auto	甲斐市富竹新田1716-1	甲府西
2	R4. 6	1471	(有)堀込石油	北杜市長坂町富岡2819-2	峡北
3	R4. 8	436	(株)Tom	笛吹市境川町前間田58-2	東八
4	R4. 10	1472	Ken's Garage	富士吉田市下吉田5-21-19	岳麓
5	R4. 11	1474	GARAGE CORRECT	南巨摩郡富士川町鯨沢5420-1	南巨摩北
6	R4. 12	1475	エコ・サポート(株)	笛吹市御坂町下黒駒388-2	東八
7	R5. 3	1476	ガレージ カネコ	甲府市伊勢4-22-15	甲府南
8	R5. 3	1477	(株)スタイルウォーク	笛吹市一宮町竹原田1342-1	東八
9	R5. 3	1029	M-Auto	中巨摩郡昭和町紙漣阿原押越前3-1	市川
10	R5. 3	1419	ファイブスター山梨(TREND MOBILITY's(株))	甲斐市万才587-3	甲府西

■脱退組合員

No.	退会年月	認証	事業場名	所在地	区 域
1	R4. 4	264	秋山自動車整備工場	南アルプス市飯野3465-7	南アルプス北
2	R4. 6	929	(株)八ヶ岳自動車工業	北杜市高根町東井出1 2 9 8	峡北
3	R4. 7	1324	(有)鶴田塗装工業所	甲府市下飯田1-6-50	甲府北
4	R4. 8	436	龍澤自動車整備工場	笛吹市境川町前間田58-2	東八
5	R4. 9	917	後藤自動車整備工場	甲府市下曾根町31-1	東八
6	R4. 12	504	磯谷モーターズ	山梨市上栗原979-1	日下部
7	R4. 12	834	樽林モーターズ	韮崎市藤井町駒井2682	韮崎
8	R5. 2	1360	ボディーションップ熊王	南巨摩郡富士川町長沢415-1	南巨摩北
9	R5. 3	1029	エリゼモーターズ昭和	中巨摩郡昭和町紙漣阿原押越前3-1	市川
10	R5. 3	469	(有)秋山鋳金自動車整備工場	南巨摩郡富士川町最勝寺1074	南巨摩北
11	R5. 3	775	水口自動車工業	山梨市南867-1	日下部
12	R5. 3	1419	ファイブスター山梨((株)ユー・ファイブ)	甲斐市万才587-3	甲府西

3. 相談役・役員・委員等の名簿 (令和5年3月31日現在)

■ 相談役 (5名)

清水 富雄 川口 香 渡邊 新一 清水 勇 齊木 重夫

■ 役員

□ 理事 (30名)

理事長 (常任理事)	小林 達也	理事	長澤 拓真	理事	萩原 興洋
副理事長 (常任理事)	中島 健二	理事	窪田 五郎	理事	金子 弘
副理事長 (常任理事)	内藤 公明	理事	水石 浩由	理事	藤井 一男
副理事長 (常任理事)	渡邊 君夫	理事	深沢 孝輔	理事	三枝 寛
副理事長 (常任理事)	坂本 信康	理事	山寺 誠	理事	小林 克也
理事 (常任理事)	大田原 寛	理事	高石 博	理事	天野 忠春
理事 (常任理事)	田口 久	理事	中込 宏	理事	相馬 司
理事 (常任理事)	武藤 勲男	理事	村松 寿哉	理事	小松 重樹
専務理事 (常任理事)	石原美千老	理事	新村 哲司	理事	川寄 太
常務理事 (常任理事)	遠藤 修次	理事	佐野 良和	理事	落合 達也

□ 監事 (5名)

渡邊 國二 秋山 辰清 福田 稔 佐々木宏明 興石 光彦

■ 委員会

□ 総務委員会 (8名)

委員長	中島 健二	委員	深沢 孝輔	委員	新村 哲司
副委員長	田口 久	委員	山寺 誠	委員	三枝 寛
委員	長澤 拓真	委員	小松 重樹		

□ 業務委員会 (8名)

委員長	渡邊 君夫	委員	中込 宏	委員	小鳥居 厚
副委員長	川寄 太	委員	村松 寿哉	委員	天野 忠春
委員	窪田 五郎	委員	萩原 興洋		

□ 経営委員会（9名）

委員長	坂本 信康	委員	水石 浩由	委員	藤井 一男
副委員長	大田原 寛	委員	高石 博	委員	相馬 司
委員	大久保浩人	委員	望月健太郎	委員	渡邊 和臣

□ 教育委員会（9名）

委員長	内藤 公明	委員	佐野 良和	委員	小林 克也
副委員長	武藤 勲男	委員	金子 弘	委員	小澤 正貴
委員	大木 賢一	委員	渡邊 昌彦	委員	米山 雅人

■ AMS山梨青年部運営委員会（36名）

部長	小松 重樹	運営委員	土屋 雅之	運営委員	飯島 和也
副部長	大久保浩人	運営委員	輿石 凌	運営委員	福田 幸延
副部長	望月健太郎	運営委員	五味 孝志	運営委員	森山 英樹
副部長	小鳥居 厚	運営委員	野田 夏樹	運営委員	天野 亮
副部長	渡邊 昌彦	運営委員	高野 良太	運営委員	長坂 秀樹
運営委員	望月 貴文	運営委員	竹下 真人	運営委員	花田 豊
運営委員	三枝 久仁	運営委員	小林 巧	運営委員	加藤 孝幸
運営委員	浅川 文丸	運営委員	杉野 弘一	運営委員	川村 治
運営委員	今井 宏樹	運営委員	望月 勲	運営委員	細田 貴司
運営委員	古屋幸一郎	運営委員	井上 裕矢	運営委員	久嶋 一浩
運営委員	深澤 伸也	運営委員	小川 徳章	監事	大木 賢一
運営委員	麻川 仁	運営委員	市川 富之	代表※	川寄 太 ※

※ 青年中央会代表を兼務

■ 山梨県自動車整備商工組合 総代（81名）

□ 自動車販売店（4名）

小林 達也 中島 健二 長澤 拓真 佐々木宏明

□ 専業（74名）

甲府東	窪田 五郎	望月 貴文	川口 香	深澤 勝彦	
甲府西	水石 浩由	名取 良一	小澤 一夫	五味信一郎	佐野 雅人
甲府南	田口 久	上杉 功	萩原 要一	北條 繁敏	細川 俊男
甲府北	坂本 信康	深沢 孝輔	齊藤 弘二	若林 賢人	

峡北	武藤 勲男	清水 佳一	清水 奨司			
韭崎	内藤 公明	山寺 誠	輿石 光親	深沢 賢	赤岡 広	
南アルプス南	高石 博	諏訪貴美子	深澤 孝文	小宮山 栄		
南アルプス北	中込 宏	斉藤 栄二	堀田 輝			
市川	村松 寿哉	青嶋 正隆	小林 巧			
南巨摩南	新村 哲司	遠藤 勝也				
南巨摩北	佐野 良和	秋山 浩一	中澤 茂			
東八	萩原 興洋	金子 弘	古屋 賢一	高柳 和人	石川 真也	
	土田 久	鈴木 雪雄	塩沢 強			
日下部	藤井 一男	鎮目 英樹	根津 寿昭	神宮寺英樹		
塩山	三枝 寛	山縣 光二	樋口 勝明			
岳麓	渡邊 君夫	大田原 寛	小川 正人	石井 龍也	古屋 和樹	
	大西 洋	山口 博	渡辺 久正	渡辺 文男	三浦 巧治	
大月	小林 克也	井上 浩一				
都留	天野 忠春	駒田 和也	増田 博信	柳原 一之		
上野原	相馬 司	細田 貴司				

□ 監事 (3名)

渡邊 國二 秋山 辰清 福田 稔

令和 4 年度
決算報告書（案）

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 3 1 日

山梨県自動車整備商工組合

貸借対照表（案）

令和5年3月31日現在

（単位：円）

科目	金額	科目	金額
(一 資産の部)		(二 負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金	168,347	買掛金	5,373,440
普通預金	75,243,566	未払金	199,394
定期預金	38,000,000	預り金	122,000
売掛金	2,839,951	商品引換金	216,500
在庫品	3,668,670	仮受金	1,829,671
未収金	1,368,474	出資預り金	524,000
仮払金	37,500	未払法人税等	189,800
前払金	87,480	未払消費税	2,648,600
貸倒引当金	-20,000	流動負債計	11,103,405
流動資産計	121,393,988	II 固定負債	
		預り保証金	690,000
		近代化資金前受金	62,000
		固定負債計	752,000
		負債合計	11,855,405
II 固定資産		(三 純資産の部)	
i 有形固定資産		i 出資金	44,341,000
建物	39,225,110	出資金計	44,341,000
建物付属設備	1,682,151	ii 資本剰余金	
構築物	1,046,978	資本準備金	2,840,500
機械	5,874,183	資本剰余金計	2,840,500
車両運搬具	1	iii 利益剰余金	
器具備品	6,674,681	(1) 法定利益準備金	19,663,000
土地	37,180,000	(2) 組合積立金	
有形固定資産計	91,683,104	特別積立金	53,914,000
		建物修繕積立金	50,000,000
ii 無形固定資産		情報関連事業積立金	3,000,000
電話加入権	346,551	予備検査場機器等積立金	11,000,000
無形固定資産計	346,551	組合積立金計	117,914,000
iii 外部出資その他の資産		(3) 当期末処分剰余金	
関係先出資金	3,360,000	当期利益金	14,545
差入保証金	740,000	前期繰越剰余金	21,158,913
敷金	250,000	当期末処分剰余金計	21,173,458
預託金	13,720		
外部出資その他の資産計	4,363,720	純資産合計	205,931,958
固定資産計	96,393,375	負債及び純資産合計	217,787,363
資産合計	217,787,363		

損益計算書（案）

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

（単位：円）

科目	決算	予算	予算対比	主要収支内容等
収入の部				
1 予備車検収入	39,369,152	39,210,000	159,152	予備車検収入 その他貸料を含む
2 刊行物売上	12,903,418	11,600,000	1,303,418	図書、用紙類販売収入
3 商品売上	45,675,048	42,415,000	3,260,048	作業着・オイル・機械工具他販売収入
4 施設使用料収入	3,923,095	4,200,000	-276,905	家賃・教室等施設使用料
5 賃借料収入	1,987,438	2,145,000	-157,562	土地使用料収入
6 手数料収入	4,293,553	4,850,000	-556,447	各種手数料・加入手数料
7 保険手数料収入	4,439,320	4,150,000	289,320	整備賠償保険他保険手数料
8 収入合計	112,591,024	108,570,000	4,021,024	No.1～No.7
支出の部				
9 予備車検経費	2,863,132	4,160,000	-1,296,868	予備検査場経費
10 予備車検減価償却費	3,824,278	3,825,000	-722	予備検査場減価償却費
11 刊行物原価	9,123,653	8,090,000	1,033,653	図書、用紙類原価
12 商品原価	39,632,108	36,050,000	3,582,108	作業着・オイル・機械工具他原価
13 調査研究費	11,457	20,000	-8,543	諸調査経費
14 指導普及費	561,977	960,000	-398,023	AMS青年部経費（振興会と折半）
15 総代会費	205,211	320,000	-114,789	総代会経費
16 会議費	421,573	400,000	21,573	各種会議
17 役員研修費	1,357,994	1,380,000	-22,006	役員・職員各種研修会費用
18 販売促進費	2,729	60,000	-57,271	販売促進営業経費
19 車輛維持費	212,913	150,000	62,913	車輛維持経費
20 営業諸掛	225,081	360,000	-134,919	商品販売経費
21 広報費	55,000	60,000	-5,000	広告掲載料
22 関係団体負担金	369,728	370,000	-272	関係団体会費等
23 保険取扱経費	89,189	85,000	4,189	保険業務経費
24 表彰費	37,032	250,000	-212,968	表彰経費
25 事業費	58,993,055	56,540,000	2,453,055	No.9～No.24
26 業務委託(人件)費	39,992,251	39,800,000	192,251	振興会収益事業へ組合業務の委託費支払
27 旅費交通費	22,219	50,000	-27,781	
28 通信費	214,404	250,000	-35,596	切手・葉書・電話代
29 営繕費	1,129,120	925,000	204,120	各種設備の維持補修費用
30 賃借料	2,481,759	2,480,000	1,759	駐車場賃借料・OA機器リース・保守料
31 印刷費	975,399	700,000	275,399	用紙・インク・トナー等消耗品
32 慶弔費	336,380	300,000	36,380	組員慶弔等
33 渉外費	23,790	50,000	-26,210	接待・寸志

科目	決算	予算	予算対比	主要収支内容等
34 公租公課	724,034	800,000	-75,966	固定資産税・各種税金等
35 消耗品費	923,219	900,000	23,219	事務用品
36 顧問料	654,548	660,000	-5,452	税理士・弁護士報酬
37 水道光熱費	2,488,424	2,000,000	488,424	水道・電気代
38 支払保険料	237,158	240,000	-2,842	個人情報賠償・火災保険等
39 減価償却費	3,179,932	3,030,000	149,932	建物他本年度償却額
40 新聞図書費	82,224	80,000	2,224	新聞代
41 雑費	100,100	130,000	-29,900	振込手数料等
42 一般管理費	13,572,710	12,595,000	977,710	No.27～No.41
43 事業費用合計	112,558,016	108,935,000	3,623,016	No.25 + No.26 + No.42
44 差引事業剰余金	33,008	-365,000	398,008	
事業外の部				
45 受取利息	93,969	95,000	-1,031	預金利息・配当金
46 雑収入	350,611	500,000	-149,389	自販機他手数料
47 貸倒引当金戻入	10,000		10,000	前期引当金戻入
48 事業外収入	454,580	595,000	-140,420	No.45～No.47
49 労務改善推進費	100,000	100,000	0	ゴルフ大会経費
50 雑損	163,243	130,000	33,243	年度版在庫処分等
51 貸倒引当金繰入	20,000		20,000	当期引当金繰入
52 事業外費用	283,243	230,000	53,243	No.49～No.51
53 税引前当期利益	204,345	0	204,345	No.44 + No.48 - No.52
54 法人税等充当額	189,800		189,800	法人税等
55 当期利益金	14,545	0	14,545	No.53 - No.54

《参考》主要事業の収支状況

【共同検査施設事業】 (単位：円)

1 予備車検収入	39,369,152
収入計	39,369,152
9 予備車検経費	2,863,132
10 予備車検減価償却費	3,824,278
費用計	6,687,410
収支差額	32,681,742

【購売事業】 (単位：円)

2 刊行物売上	12,903,418
3 商品売上	45,675,048
収入計	58,578,466
11 刊行物原価	9,123,653
12 商品原価	39,632,108
費用計	48,755,761
収支差額	9,822,705

剰余金処分（案）

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

I. 当期末処分剰余金

1. 当期純利益金額	14,545円
2. 前期繰越剰余金	21,158,913円

II. 組合積立金取崩額

1. 特別積立金取崩額	0円
-------------	----

III. 剰余金処分別

1. 法定利益準備金	1,500円
2. 組合積立金	1,500円

IV. 次期繰越剰余金	<u>21,170,458円</u>
-------------	--------------------

財 産 目 録 (案)

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	摘要	金額
一 資 産 の 部		
I. 流 動 資 産		
1 現金及び預金		
(1)現金	手持有高	168,347
(2)預金	①普通預金	
	(株)山梨中央銀行石和支店	49,698,685
	商工組合中央金庫甲府支店	15,544,881
	甲府信用金庫石和支店	10,000,000
	②定期預金	
	(株)山梨中央銀行石和支店	23,000,000
	商工組合中央金庫甲府支店	15,000,000
		113,411,913
2 売掛金	組合員への売掛金	2,839,951
3 在庫品		
(1)刊行物	記録簿類・用紙類・研修資料他在庫商品	888,391
(2)商品	作業着・衣類・安全靴・オイル・看板他在庫商品	2,780,279
		3,668,670
4 未収入金	整備賠償保険業務推進費他	1,368,474
5 仮払金	てんけん安心見舞金プレゼント証	37,500
6 前払金	駐車場代	87,480
7 貸倒引当金		-20,000
流動資産計		121,393,988
II. 固 定 資 産		
i 有形固定資産		
1 建物及び建物付属設備	取得価額 償却累計額	
(1)建物	102,902,363 63,677,253	39,225,110
予備検車	40,390,542 23,566,011	
事務所	62,511,821 40,111,242	
(2)建物付属設備	43,852,827 42,170,676	1,682,151
予備検車	3,745,061 2,576,354	
事務所	40,107,766 39,594,322	
2 構築物	21,725,352 20,678,374	1,046,978
3 機械及び装置	19,291,526 13,417,343	5,874,183
予備検車	17,123,312 12,025,173	
事務所	2,168,214 1,392,170	
4 車両	2,201,929 2,201,928	1
5 器具備品	17,981,056 11,306,375	6,674,681
予備検車	11,465,625 6,811,959	
事務所	6,515,431 4,494,416	
6 土地	4193,34㎡(1,268坪)	37,180,000
有形固定資産計		91,683,104
ii 無形固定資産	取得価額 償却累計額	
1 電話加入権		346,551
無形固定資産計		346,551

iii 外部出資その他の資産		
1 関係先出資金	商工組合中央金庫出資金 日本自動車整備商工組合連合会出資金	3,100,000 260,000
2 差入保証金	ETCセットアップ登録店保証金 日本自動車整備商工組合連合会	740,000
3 敷金	里吉 玉子	250,000
4 預託金	自動車リサイクルセンター	13,720
外部出資その他の資産計		4,363,720
固定資産計		96,393,375
資産合計		217,787,363
二 負 債 の 部		
I. 流 動 負 債		
1 買掛金	日本自動車整備商工組合連合会他商品等仕入	5,373,440
2 未払金	事務用品・電話代他	199,394
3 預り金	認証廃止工場分出資金等	122,000
4 商品引換券	期末発行残高	216,500
5 仮受金	整備賠償保険保険掛金他	1,829,671
6 出資預り金	18支部	524,000
7 未払法人税等	確定法人税等	189,800
8 未払消費税	確定消費税	2,648,600
流動負債計		11,103,405
II. 固 定 負 債		
1 預かり保証金	セットアップ登録店保証金	690,000
2 近代化資金前受金		62,000
固定負債計		752,000
負債合計		11,855,405
三 正 味 資 産 の 部		
I. 正 味 資 産		205,931,958

監査報告書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、理事長から受領した令和4年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分(案)及び事業報告を監査した。

1 監査方法の概要

決算書類及び事業報告書の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とすべき必要な方法を用いて調査した。






2 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示している。

令和5年5月11日

山梨県自動車整備商工組合

理事長 小林 達也 殿

監事	秋山辰清	
監事	福田稔	
監事	佐々木宏明	
監事	栗石光彦	
監事	渡邊國二	

第3号議案

任期満了に伴う役員改選について

第4号議案

令和5年度 事業計画(案)

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

山梨県自動車整備商工組合

新型コロナウイルス感染症は、行動制限等は緩やかになったものの未だに終息は見え、我が国の社会・経済への影響は甚大であり経済の先行きは不透明です。更に、ロシア情勢の悪化により、物価の高騰や原油高をまねく等、整備業界を取り巻く環境は未だ厳しい状況下にあります。政府には国内資源価格の高騰、人口減少・少子高齢化等の構造的課題に取り組み、社会経済が回復し整備業界が更に発展することを期待します。

こうした中、整備業界は大きな変革期を迎え、特定整備制度や新技術の電子制御装置等への対応、整備士不足の人材確保などが重要な課題となります。また、導入されるOBD検査や本年1月より導入された電子車検証と特定記録等事務代行委託制度等への対応など、最新技術の習得が課題になるほか、事業経営基盤の強化を図ることが必要となります。

さて、県内の保有台数は、令和5年3月末現在769,112台〔普通車411,103台、軽自動車358,009台〕となり、対前年同月比0.5%の増加となりました。また、令和4年度の車検台数は322,846台で前年比2.7%の増加で推移し、このうち整備事業者による受検台数は299,625台で前年比2.6%の増加となっています。

また、「令和4年度版自動車整備白書」によると、総整備売上高は5兆7,388億円となり、前年度と比較すると1,878億円増(3.4%増)と2年ぶりの増加となりました。

このような状況の中、我々商工組合は、自動車整備関連商品の研究と共同購買に取り組み、組合員の共同経済事業の促進を図るとともに、最新技術に対応したスキャンツールや検査機器などの販売促進に努めて参ります。

予備検査場につきましては、更なる利用促進を図るため、OBD検査に対応した検査機器導入の検討と施設設備の改善等に取り組み、技術に対応した検査機器の性能向上及び精度の維持・管理などに努めるほか、施設の有効活用や組合員事業場の経営基盤の強化に取り組んで参ります。

更に、レンタカー使用による代車等の支援と整備受託車保険等の加入促進を引き続き行うほか、組合施設等の有効活用と効率的な総合利用に取り組むとともに、組合員の利便性向上に努めて参ります。

また、振興会と連携を図りながら、最新の電子技術に対応するためスキャンツール等整備診断機器や四輪アライメントテストの活用を促進し、技術の向上が図れるよう取り組み、併せて継続検査のOSS導入拡大や導入された電子車検証と特定記録等事務代行委託制度への対応を支援するなど、組合員事業場の生産性向上に努めて参ります。

今年度も引き続き上部団体の整商連、山梨県中小企業団体中央会及び(一社)山梨県自動車整備振興会との連携を密にし、事業の適正化に努めて参ります。

組合員の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

令和5年度は次の事業を実施して参ります。

- ・下線項目は新たな取組み項目
- ・網掛部については、今後更なる取組み強化項目

1. 共同経済事業の促進

(1) 自動車整備用関連商品の研究と共同購買

- ・オイル等油脂類、リサイクル等中古部品、タイヤ、バッテリー等の販売
- ・スキャンツール、検査機器、機械工具類の販売
- ・作業着及び安全靴等労働安全商品の販売
- ・自動車整備業関連資料及び書籍類の販売

(2) 検査機器及び整備用機械器具等の販売促進

- ・最新機械工具等の情報提供と展示即売会の開催
- ・自動車整備業 PC システムの紹介と斡旋販売

2. 共同検査(予備検査場)施設の利用促進

(1) 利用実態の把握と利用促進に向けた検討

(2) 施設、設備等の機能維持管理の徹底

(3) 前照灯などの調整に係わる技術向上への取組み

(4) OB D (車載式故障診断装置) 検査機器の導入と対応

3. 経営改善の支援

(1) 事業経営の強化

- ・点検整備の普及促進、環境整備の改善、労務、福祉対策の向上等の支援
- ・四輪アライメントテストの P R と貸出の促進等更なる有効活用
- ・スキャンツールの活用等技術革新による経営基盤強化への支援
- ・継続検査 O S S 導入への普及拡大
- ・電子車検証手続き等に伴う指導と特定記録等事務代行委託制度への対応
- ・特定整備事業取得への支援
- ・レンタカー (貸渡許可) 使用による代車への推進

- ・ E T C 2. 0 等車載器セットアップ登録店の適正な運営推進

- ・てんけん安心見舞金制度の活用促進

(2) 電子通信機器を活用した情報の提供

- ・インターネット (スマホ) や H P 等情報通信機器及び F A I N E S の活用促進

(3) 環境保全対策 (S D G s への取り組みの一環)

- ・使用済自動車及び産業廃棄物の適正処理の促進とリサイクル部品の活用促進

(4) 整備賠償等に備える『受託車保険』の加入促進

(5) 自然災害等のアクシデントに備える『キープ the モーターズ保険』の加入促進

(6) 労務改善の親睦グラウンド・ゴルフ大会と親睦ゴルフ大会の開催

4. 組織の運営と施設・設備の改善

(1) 必要に応じ W e b 等を活用した効率的かつ効果的な会議等の開催

(2) 施設等の有効活用と改善

(3) 青年部活動の活性化

- ・青年部組織の活動強化と部員相互の情報共有
- ・技術向上等への勉強会の開催及び各種事業への参画

第5号議案

令和5年度 収支予算計画書（案）

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

収入の部

(単位：円)

科 目	金額		摘 要
	5年度予算	4年度決算	
1 予備車検収入	38,885,000	39,369,152	予備検査利用料、四輪アライメント利用収入
2 刊行物売上	11,870,000	12,903,418	図書、用紙類販売収入
3 商品売上	102,521,000	45,675,048	検査機器、作業着、オイル、安全靴等販売収入
4 施設使用料収入	3,923,000	3,923,095	振興会より家賃収入、教室等の施設使用料
5 賃貸料収入	1,987,000	1,987,438	振興会より土地使用料収入
6 手数料収入	4,057,000	4,293,553	加入手数料、各種手数料 他
7 保険手数料収入	4,192,000	4,439,320	整備賠償保険他手数料収入
8 事業収入計	167,435,000	112,591,024	
9 受取利息	90,000	93,969	預金等利息
10 雑収入	400,000	350,611	自販機他手数料
11 貸倒引当金戻入		10,000	
12 事業外収入計	490,000	454,580	
13 収入合計	167,925,000	113,045,604	

支出の部

(単位：円)

科 目	金額		摘 要
	5年度予算	4年度決算	
14 予備車検経費	3,546,000	2,863,132	検査機器維持管理費等
15 予備車検減価償却費	3,751,000	3,824,278	検査機器減価償却費等
16 刊行物原価	8,371,000	9,123,653	図書、用紙類仕入
17 商品原価	90,808,000	39,632,108	検査機器、作業着、オイル、機械工具他仕入
18 調査研究費	16,000	11,457	各種調査切手代等
19 指導普及費	946,000	561,977	入庫促進対策、青年部経費(振興会と按分) 他
20 総代会費	320,000	205,211	総代会経費
21 表彰費	60,000	37,032	組合関係(知事・労改連・中央会)表彰経費
22 会議費	400,000	421,573	各種会議経費
23 役・職員研修費	1,500,000	1,357,994	役・職員各種研修費
24 販売促進費	59,000	2,729	工具展示会、オイル拡販キャンペーン
25 車輛維持費	450,000	212,913	車両維持経費
26 営業諸掛	211,000	225,081	商品販売経費
27 広報費	60,000	55,000	広告掲載料
28 関係団体負担金	380,000	369,728	関係団体会費等
29 保険取扱経費	76,000	89,189	保険業務経費
30 事業費計	110,954,000	58,993,055	

科目	金額		摘要
	5年度予算	4年度決算	
31 業務委託費	40,469,000	39,992,251	振興会(収益)へ組合業務の委託費支払
32 業務委託(人件)費計	40,469,000	39,992,251	
33 旅費交通費	50,000	22,219	通行料、日当
34 通信費	250,000	214,404	切手、ハガキ、電話
35 印刷費	881,000	975,399	インク、トナー、印刷用紙等消耗品
36 賃借料	3,912,000	2,481,759	駐車場賃借料(隣地270坪) OA機器リース、保守料
37 慶弔費	400,000	336,380	組合員慶弔
38 渉外費	50,000	23,790	接待、寸志
39 公租公課	730,000	724,034	固定資産税、預金利息税金
40 消耗品費	900,000	923,219	事務用品
41 顧問料	655,000	654,548	税理士、弁護士報酬
42 水道光熱費	2,700,000	2,488,424	水道(振興会と折半)、ガス、電気(振興会と按分)
43 営繕費	2,157,000	1,129,120	各種設備の保守管理
44 新聞図書費	82,000	82,224	新聞他
45 支払保険料	237,000	237,158	火災、個人情報保護保険等
46 減価償却費	2,922,000	3,179,932	建物他償却費
47 雑費	116,000	100,100	振込手数料等
48 一般管理費計	16,042,000	13,572,710	
49 事業費用計	167,465,000	112,558,016	
50 労務改善推進費	360,000	100,000	親睦グラウンドゴルフ大会、親睦ゴルフ大会経費
51 雑損	100,000	163,243	年度版在庫処分等
52 貸倒引当金繰入		20,000	
53 予備費			
54 法人税等充当額		189,800	
55 事業外費用計	460,000	473,043	
56 支出合計	167,925,000	113,031,059	
57 当期剰余金	0	14,545	

第6号議案

その他